

炎天下でも冷たい水が飲める自転車用冷却ドリンクボトルカバー

<p>概要 ・品質 ・性能</p>	<p>自転車に取付けられたドリンクボトルの飲料水を気化熱で冷却するボトルカバー。染み込ませた水が蒸発する際に生じる気化熱により冷却する仕組み。 生地は直射日光を遮り、風だけを通す構造で、ボトルカバーはこの生地に保水機能を持たせ、保水層の外周に中空ニット生地を配置。約2時間に1度、カバーに水を染み込ませるだけで効果が持続する。外気温が34℃での実験では、走行中でカバーなしボトルが最高35℃になったのに対して、カバーを装着したボトルは26℃、停車した場合にはカバーなしボトルはさらに上昇して38℃となり、カバー装着ボトルは26℃を維持している。小売価格は実売で1,500円前後。</p>		
<p>用途</p>	<p>① 自転車用冷却ドリンクボトルのカバー</p>	<p>技術 移 転</p>	<p>① 形態 特許実施権供与 ② 相手先 問わない ③ 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化 ・情報</p>	<p>[試作・実験] 完了 [製造・販売実績] 有り [技術情報の提供] 技術資料、サンプル [情報提供者] (株)ブイオーシーダイレクト 代表者 砂原 康治 [連絡先] りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特 許 等</p>	<p>特許出願中 発明の名称:包装用面状ヒートシンク及びそれを使用した飲料水携帯ケース</p>